

令和 6 年度 県立土浦湖北高等学校学校関係者評価表

評価項目	評価	評価者からの意見等
1. 本年度重点目標の達成状況についての自己評価は妥当か	㉠ 妥当である B おおむね妥当である C あまり妥当でない D 妥当でない	・重点目標についての自己評価では、生徒に関して「学力」に関する項目が B 評価であった。高校での授業改善はどの程度まで可能なのか想像が難しいが、ICT 等の積極的な活用による、多様な学びの形態を見てみたいと思う。
2. 学校の具体的目標及び具体的方策の達成状況についての自己評価は妥当か	㉠ 妥当である B おおむね妥当である C あまり妥当でない D 妥当でない	・各項目で丁寧に自己評価がされ、それぞれの課題が示されていた。高校における「探究」に大変興味があり、今後の学校の特色を活かす鍵になってくると思っている。探究での外部委託の状況などを是非情報発信していただきたいと思う。
3. 学校は次年度への主な課題を把握しているか	㉠ 十分把握している B おおむね把握している C あまり把握していない D 把握していない	・PDCA サイクルによる学校の教育活動に対する評価改善が行われており、各項目で具体的な次年度への方向性が示されていた。今後、これを次年度のグランドデザインに取り込み、各校務分掌での具体的な施策に活かしていただきたいと思います。
4. 学校の改善方策への対応は適切か	㉠ 適切である B おおむね適切である C あまり適切でない D 適切でない	・何を望んで土浦湖北に入学し、どんな学校生活を送りたいのか、生徒の実態把握をさらに進めることで新たな改善・対応策が見えてくると思う。教師の働き方改革や服務規律の確保等、課題は多岐にわたりますが、今後も生徒を主語とした学校教育を望みます。
5. その他（各学校の状況に応じて設定） ・本校の印象はと聞かれたら ・本校の教育活動への取組に関しまして、ご意見等をご記入ください。	㉠ 非常に良い印象 B まあまあ良い印象 C あまり良い印象でない D 悪い印象	・印象は「落ち着いた学校で文武両道を目指している学校」である。授業参観でも、大変落ち着いて学習に取り組んでいる様子が見られた。逆に言えば、より明確な学校の個性が打ち出されるとさらに魅力のある学校になっていく可能性が大いにある学校だと思う。

※ 「学校関係者評価」は、学校の自己評価結果をふまえて行うこととします。学校関係者評価における評価者とは、各学校の生徒の保護者や、各学校の教職員を除いた学校と直接の関係のある者及び大学教員等の学校と直接の関係を有しない有識者とし、学校評議員も評価者に含まれます。